

## 正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申し上げます（2013年5月2日）

## ■第3版 第1刷（2013年3月14日発行）の修正箇所

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
第2部各論 1. 肺がん 2) 非小細胞肺がん					
93	上から14行目	<Pemetrexed併用での減量基準 <sup>2)</sup> >	<Pemetrexedの減量基準 <sup>2)</sup> >		13/05/02
93	上から15行目 血液毒性の表	ODDPおよびALIMUTAの用量	ALIMUTAの用量		13/05/02
第2部各論 3. 胃がん					
191	中段<S-1:腎機能障害時の投与量変更例>の表	>80: 減量なし 60~80: 必要に応じて1段階減量投与量から開始 30~60: 1段階以上の減量投与量から開始 <30: 投与不可	80以上: 初回基準量 60以上80未満: 初回基準量(必要に応じて1段階減量) 50未満: 50mL/min未満における試験結果はない	引用文献 TS-1 <sup>®</sup> 情報サイト <a href="http://ts-1.taiho.co.jp">http://ts-1.taiho.co.jp</a>	13/03/14
第2部各論 9. 造血器腫瘍 4) 多発性骨髄腫					
414	下から3行目	④静脈血栓塞栓症: 薬物的予防法として未分化ヘパリンやワルファリンが推奨される <sup>3)</sup> .	④静脈血栓塞栓症: 薬物的予防法としてアスピリン, 未分化ヘパリンやワルファリンが推奨される <sup>3)</sup> .		13/05/02
付録2 抗がん剤一覧表					
468	表の上から14個目	メトレキセート	メトレキサート		13/05/02
469	表の下から3個目	エグザール	エクザール		13/05/02